



みんなでつくる

野木小つ子祭り

毎年秋に、保護者や地域の皆様の協力をいただきながら行っている本校の学校祭「野木小つ子祭り」。作品展、地域の方を講師に招いた「物づくり体験活動」、学年発表などを行いました。その様子を見聞の作文で紹介します。

一年 茅原 克重

ぼくは、ボックスアートをやりました。はこをビーズでかざるのがたのしかったです。さかなのえもかきました。はやく、つくったはこをつかいたいです。

一年 宮川 正乃介

ぼくは、よしずあみをやりました。よしずをていね

いにあおのがたのしかったです。よしずは、ありがみをはりました。はやくおうちにかざりたいです。またらいねもたのしみです。

二年 加藤 心陽

たいけんかつどうでは、おり紙でつくったはこをつるを、ひもでつなげて作りました。わたしは心にかつたことは、はこの組み立て方です。組み立て方がむずかしかったけれど、さいごはできたのでうれしかったです。



物づくり体験活動の様子

二年 知久 文哉

ぼくは、レザークラフトでキーホルダーを作りました。

いもつとの分も作って、いもつとがよるこんでいるのが心にとりました。レザークラフトをやった

ほかの友だちとなかよくなれたのがうれしかったです。

三年 折原 希果

わたしは、みんなできょう力して組みひもを作れたと思います。ひもにこぶがでないように気をつけました。カラフルなキーホルダーができたのでうれしかったです。

また組みひもをやりたいです。

三年 山中 陽菜

わたしは、紙工作でチョコちゃんを作りました。おり紙を牛乳パックにいていねいにはりました。チョコちゃんの洋服をピンクではなく、こいピンクにしたところを工夫しました。目の白い部分ををはるのがむずかしかったけれど、上手にできました。

四年 大瀧 環奈

私は、野木小つ子祭りの押し花で、かべかけを作りました。いろいろの花があつて選ぶのが楽しかったです。写真をはったり、字を入れたりして作りました。

かきの葉でしおりも作りました。

四年 長澤 雄斗

野木小つ子祭りでは、各学年の図工や家庭科などの作品を鑑賞します。どの学年も上手に作品を作っていました。ぼくは、一年生の動物の工作と、六年生のパズルがすごいと思いました。

五年 亀田 優芽

私がスクラップブックで工夫したことは、写真を切つてアレンジしたり、紙をハート型に切つて貼つたりしたこと。背景は写真に合った色を選びました。私と姉のインシヤルを付けて、心に残る作品に仕上げました。

五年 渡邊 統真

「令和スターティン」の合図と共に始まった劇。はやりのキヤラや言葉が面白くて、みんな笑っていました。学年発表もありました。低学年の歌は元気いっぱい、中学年の合奏はきれいな音色でした。みんなとてもがんばったと思います。



心を合わせて歌った全校合唱

野木小つ子祭り心に残ったことは、最後の体験活動の絵手紙づくりです。初めて筆ペンを使ったので難しかったです。母にいつもお世話になっているので、感謝の気持ちをこめて書きました。早くその絵手紙を母に見せたいです。

六年 佐久間 稟花

野木小つ子祭りの閉会式では、私たち五・六年生の合奏と合唱の発表がありました。保護者や、地域の方々にたくさんはく手をいただき、とてもうれしかったです。全校合唱も、練習より良く出来ました。とても楽しかったです。